

令和4年2月1日

当院における新型コロナウイルス感染者の発生について

昨日(1月31日)、職員1名と当院入院中の患者さん1名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しましたので、ご報告申し上げます。職員の1名は1月27日に3回目のワクチン接種を受け、28日、29日に発熱がありましたが、ワクチンの副反応と思い、解熱剤で対応していました。30日には平熱となり、31日の職場復帰前に念のため抗原定量検査を行なったところ陽性が判明しました。当該職員と接触のあった職員及び患者さんに検査を行ったところ、患者さん1名の陽性が確認されました。この患者さんはワクチン2回接種済みで無症状でした。この2名の感染の関連性や感染経路については、現在調査中です。当該病棟につきましては、新規入院を一時休止しております。

また、1月27日及び1月30日に報告いたしました感染者との関連は低いものと判断しております。ただし、今後の経過において、さらに感染者が出る可能性もあり、引き続き感染経路の調査と院内感染防止対策、職員の健康管理を徹底して行い、感染拡大の防止に万全を期してまいります。

感染拡大により、一部診療機能が低下することが懸念されますが、引き続き感染防止対策を徹底し、患者さんが安心して医療を受けていただけますよう職員一丸となって取り組んでまいりますので、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

院長 西村和修